

こがねい市民討議会 2008

～ 資 料 編 ～

市民討議会の実施に関するパートナーシップ協定書

小金井市（以下「市」という。）と小金井青年会議所（以下「青年会議所」という。）は、無作為抽出による市民がまちの課題を討議する市民討議会を共催し、その手法の効果を検証・評価するため、次のとおり協定（以下「本協定」という。）を締結します。

1 本協定の目的

本協定は、市と青年会議所が市民討議会を共催により実施すること、及び、市民討議会という手法の効果を検証・評価に関して、市と青年会議所との間の関係や役割分担、相互協力等の内容を定めるものです。

2 協働の原則

市と青年会議所とは、協働の精神に基づいて、お互いに次の原則を遵守します。

- (1) お互いが対等かつ協力的な関係を保つよう心がけます。
- (2) お互いの立場を理解・尊重し、自由に意見を交換できる関係を作ります。
- (3) お互いの活動を理解し、その主体性・自主性を尊重します。
- (4) 個人情報の保護に配慮しながら、協働の過程や結果等の情報を公開し、市民の理解を得るよう努めます。
- (5) 多様な市民の意見を集め、中立性・公平性を担保します。
- (6) 手法の成果について、ともに検証・評価します。
- (7) 市民討議会の成果について公開します。

3 役割と責務

(1) 市の役割

(ア) 実行委員会への参加に関すること。

市は、市民討議会を円滑に実施するために、青年会議所が公募市民を加えて設置する実行委員会（以下「実行委員会」という。）に委員として職員を参加させます。

(イ) 広報活動等に関すること。

市は、市民討議会を広く周知させるため、市報及び広報掲示板等を活用します。

(ウ) 参加市民の抽出及び参加申込書の送付に関すること。

住民基本台帳から、市民討議会の参加候補者たる市民の無作為抽出の作業をし、参加申込書を送付します。

(エ) 場所の提供に関すること。

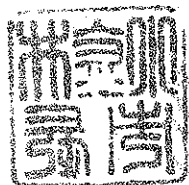
実行委員会及び市民討議会開催のための会議室を確保及び提供します。ただし、その場所については、市の判断によるものとします。

(オ) 関係団体との調整に関すること。

市民討議会のテーマの設定に関し、関係市民団体等との必要な調整をします。

(カ) 報告書に関すること。

市は、市民討議会内容及びその方法等について、実行委員会が作成した報告書を受領し、原稿提出を受けて、庁内で報告書を作成します。また、その内容を真摯に受け止め、市政に活かすよう努めます。



(2) 青年会議所の役割

(ア) 実行委員会の設置及び運営に関すること。

青年会議所は、実行委員会を設置し、その運営に当たるとともに、実行委員会に委員として青年会議所会員を参加させます。

(イ) 広報活動等に関すること。

青年会議所は、市民討議会を広く周知するため、ポスター等を作成し、広報活動を行います。

(ウ) 報告書の作成に関すること。

青年会議所は、3(1)(カ)の報告書について、実行委員会に対し、市民討議会の内容及びその手法等についての報告書を作成させ、これを市長に提出させます。

(エ) 個人情報の保護に関すること。

青年会議所は、市民討議会を実施する上で知り得た情報については、小金井市情報保護条例に基づいて個人情報を保護します。

(オ) 経費の負担に関すること。

青年会議所は、別に定めるところにより市民討議会に係る経費を負担します。

4 実行委員会の所掌事項

- (1) 実行委員会は、市民討議会の実施及びその手法の効果等の検証・評価をし、これらについて報告書を作成します。
- (2) 実行委員会は、市民討議会の実施状況を市民に公開します。
- (3) 実行委員会の運営については、別に定めるものとします。

5 協定の有効期限

本協定は、市と青年会議所との合意をもって本日発効し、平成21年3月31日を有効期限とします。


6 その他

本協定に定めのない事項で、市民討議会を実施する上で必要と認められるものについては、市と青年会議所が協議して定めるものとします。

平成20年1月30日

小金井市本町六丁目6番3号


小金井市長

篠葉孝彦 

小金井市本町一丁目18番17号B1階

小金井青年会議所

理事長

信山重成 

こがねい市民討議会 2008 実行委員会規約

(設置)

第1条 こがねい市民討議会 2008 (以下「市民討議会」という)を円滑に実施するため、小金井青年会議所の運営の下、こがねい市民討議会 2008 実行委員会 (以下「実行委員会」という)を設置する。

(所掌事務)

第2条 実行委員会は、次の所掌事務を掌る。

- ① 市民討議会の実施に関すること。
- ② 市民討議会の成果及びその手法の効果の検証・評価に関すること。
- ③ 市民討議会及び実行委員会の実施状況を市民に公開すること

(実行委員会の委員)

第3条 実行委員会は、次に掲げる委員をもって構成し、小金井青年会議所がこれを任命する。

- ① 小金井青年会議所会員
- ② 小金井市職員
- ③ 前2号に掲げるほか、小金井青年会議所が特に必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、平成21年3月31日までとする。

(役員)

第5条 実行委員会は、次に掲げる役員を置き、小金井青年会議所が、委員の中からこれを任命する。

- ① 委員長 1名
- ② 副委員長 2名
- ③ 事務局長 1名
- ④ 事務局次長 1名

2 前項の役員のうち、委員長及び事務局長は、実行委員会運営の責務を負うことに鑑み、小金井青年会議所会員である委員でなければならない。

3 小金井青年会議所は、第1項の役員を任命するに際しては、実行委員会の公正・中立性を維持するよう最大限の配慮をしなければならない。

(委員長及び副委員長)

第6条 委員長は、実行委員会を総理し、副委員長は、これを補佐する。

2 委員長が不在の場合には、副委員長がその任務を代理する。

(会議)

第7条 実行委員会の会議は、定例的に開催し、これを公開する。

2 実行委員会の会議は、委員長が召集し、議長となる。

3 実行委員会の会議は、第2条に規定する事項について協議及び検討を行う。

4 実行委員会の会議の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合には議長の決するところによる。

5 委員は、代理人によってその議決権を行使することができる。この場合においては、当該委員又は代理人は、代理権限を証明する委任状を、実行委員会に提出しなければならない。

6 前項の代理人は、委員でなければならない。

(事務局長及び事務局次長)

第8条 事務局長は、実行委員会を円滑に運営するための事務作業を統括し、事務局次長はこれを補佐する。

(事務局)

第9条 実行委員会に、事務局を設置する。

2 事務局に、事務局長及び事務局次長を置く。

(運営委員会)

第10条 実行委員会は、市民討議会の運営を行うため、運営委員会を設置することができる。

2 運営委員会は、実行委員会委員で構成される。

3 運営委員会は、市民討議会の運営に関する事務を、運営委員会委員以外の者に補助させることができる。

附 則

この規約は、平成20年4月9日から施行する。

参加依頼書同封アンケート結果

アンケート内容	不参加者	参加希望者
1 参加依頼書を見たときの感想		
面白そうだった	45%	77%
不安に思った	4%	4%
あまり関心がなかった	39%	11%
その他	12%	9%
合計	100%	100%
2 次回、このような参加依頼書が届いたらどうしますか		
日程が合えば参加する	30%	54%
テーマに興味があれば参加する	35%	37%
謝礼金が増えれば参加する。	6%	5%
参加したくない	20%	0%
その他	9%	4%
合計	100%	100%
3 普段の会話で政策や政治について話題に上ることがありますか		
ほぼ毎日	11%	15%
週に数回	28%	30%
月に数回	38%	41%
ほとんどない	23%	13%
合計	100%	100%
4 小金井市政や地域の課題に関心がありますか。		
非常にあり	25%	33%
多少あり	60%	64%
ほとんどなし	13%	2%
全くなし	2%	0%
合計	100%	100%
5 市民の参加で政策・政治がよりよいものになると思われませんか		
非常に思う	20%	21%
多少思う	63%	70%
ほとんど思わない	15%	4%
全く思わない	2%	4%
合計	100%	100%
6 あなたの年代は		
10代	1%	2%
20代	9%	4%

30代	17%	13%
40代	17%	11%
50代	18%	13%
60代	16%	30%
70代	14%	26%
80代以上	8%	2%
合計	100%	100%
7 あなたの職業は		
学生	3%	6%
会社員	31%	30%
公務員	4%	2%
自営業	6%	2%
主婦	29%	23%
無職	19%	21%
その他	8%	15%
合計	100%	100%

参加者事前アンケート

あなたのチカラ求む！！住みやすさ向上大作戦

以下の調査項目について、適当と思われるものに☑をお付けください。
 (「複数回答可」とあるもの以外は、選択肢1つを選んで☑してください)

1 基本情報

あなたのお仕事について

自営業	(0% 0/35)
会社員	(31.4% 11/35)
公務員	(0% 0/35)
専業主婦・主夫	(22.9% 8/35)
パート	(5.7% 2/35)
家事手伝い	(0% 0/35)
学生	(8.6% 3/35)
無職	(17.1% 6/35)
その他	(14.3% 5/35)

2 市民討議会について

(1)「市民討議会」という市民参加の手法について

よく知っていた	(0% 0/35)
聞いたことがあった	(22.9% 8/35)
今回初めて知った	(77.1% 27/35)

(2)「こがねい市民討議会 2008」広報で目にしたもののについて (「複数回答可」)

市報	(51.4% 18/35)
市ホームページ	(2.9% 1/35)
こがねい市民討議会 2008 ブログ	(5.7% 2/35)
ポスター	(20% 7/35)
チラシ	(14.3% 5/35)
新聞記事	(2.9% 1/35)
その他	(25.7% 9/35)

(3) 住民基本台帳から無作為抽出して参加依頼書を送付することについて

無作為抽出の方法はよいと思う。	(80% 28/35)
公募がいいと思う。	(11.4% 4/35)
その他	(5.7% 2/35)

(4) 市民が小人数のグループ(5人程度)によって討議を重ね、結論を出していくことについて

かなり効果が高い(1人1人の発言を引き出せる、比較的複雑な討議も可能である 等)	(25.7% 9/35)
ある程度効果がある(全員が発言・参加はできない、Yes・Noのような単純な討議に向く 等)	(45.7% 16/35)
ほとんど効果がない(意欲や専門性が高い専門家や公募市民による議論の方がよい 等)	(2.9% 1/35)
分からない	(20% 7/35)

3 ご参加いただけた理由について（「複数回答可」）

無作為抽出による市民参加という手法だったから	(45.7% 16/35)
テーマに興味があったから	(34.3% 12/35)
参加者報酬があったから	(8.6% 3/35)
方法・テーマに関係なく、市民活動を始めてみたいと思っていたから	(34.3% 12/35)
その他	(22.9% 8/35)

4 「開催日数」について

2日間が適当	(54.3% 19/35)
もっと長い方がよい	(8.6% 3/35)
もっと短い方がよい	(25.7% 9/35)

5 「開催時期」について

(1) 開催する季節について

7～9月頃がよい	(22.9% 8/35)
10～12月頃がよい	(14.3% 5/35)
1～3月頃がよい	(0% 0/35)
4～6月頃がよい	(8.6% 3/35)
どの時期でもよい	(25.7% 9/35)
その時にならないとわからない	(25.7% 9/35)

(2) 開催する曜日・時間について（2日間が必要であるとして）

両日ともに土日又は休日がよい	(51.4% 18/35)
両日ともに平日の昼間がよい	(2.9% 1/35)
両日ともに平日の夜がよい	(0% 0/35)
1日を平日昼間とし、もう1日は土日休とするのがよい	(0% 0/35)
1日を平日夜とし、もう1日は土日休とするのがよい	(5.7% 2/35)
土日又は休日がよいが、連続2日間ではない方がよい	(14.3% 5/35)
両日ともにどの曜日・時間でもよい	(5.7% 2/35)
その時にならないとわからない	(14.3% 5/35)

6 参加者報酬（2日間分）について

5千円程度が適当	(40% 14/35)
1万円程度が適当	(14.3% 5/35)
2万円程度が適当	(0% 0/35)
3千円程度が適当	(2.9% 1/35)
謝礼は必要ない	(37.1% 13/35)

7 市民参加の状況等について

(1) あなたは、小金井市における市民参加の状況をどのように思いますか？

多くの市民が参加しやすい制度となっている	(11.4% 4/35)
ある程度の市民にとって参加しやすい制度とはなっている	(51.4% 18/35)
ほとんどの市民にとって参加しにくい制度となっている	(25.7% 9/35)

(2) あなた自身は、市民参加に関心がありますか。

非常にある	(25.7% 9/35)
多少ある	(68.6% 24/35)
ほとんどない	(2.9% 1/35)
まったくない	(0% 0/35)

参加者事後アンケート結果

あなたのチカラ求む！！住みやすさ向上大作戦

1 「討議方法」の説明について

わかりやすい	(70.6% 24/34)
ふつう	(29.4% 10/34)
わかりづらい	(0% 0/34)

2 「情報提供」について（「複数回答可」）

（1）小テーマ1「小金井市の魅力は何ですか」の情報提供について

情報は有益だった	(76.5% 26/34)
わかりにくかった	(14.7% 5/34)
内容が偏っていた	(2.9% 1/34)
討議の参考にならなかった	(8.8% 3/34)

（2）小テーマ2「あなたにとって小金井市を住み続けたい（住みやすい）まちにするためには何が必要ですか」の情報提供について

情報は有益だった	(73.5% 25/34)
わかりにくかった	(11.8% 4/34)
内容が偏っていた	(8.8% 3/34)
討議の参考にならなかった	(5.9% 2/34)

（3）小テーマ3「小金井はどんなまちづくりを目指したらよいですか」の情報提供について

情報は有益だった	(67.6% 23/34)
わかりにくかった	(5.9% 2/34)
内容が偏っていた	(11.8% 4/34)
討議の参考にならなかった	(11.8% 4/34)

（4）小テーマ4「私たちは、住みやすさ向上のために、何から始めたら良いのか、アイデアをまとめてください」の情報提供について

情報は有益だった	(52.9% 18/34)
わかりにくかった	(2.9% 1/34)
内容が偏っていた	(23.5% 8/34)
討議の参考にならなかった	(14.7% 5/34)

3 討議の結果について

実現性の高い提案を行うことができた	(23.5% 8/34)
十分な提案ができなかった	(64.7% 22/34)

（その理由 「複数回答可」）

現状に対する理解の不足	(54.5% 12/22)
専門的知識の不足	(31.8% 7/22)
アイデアが出なかった	(31.8% 7/22)
討議をまとめ切れなかった	(13.6% 3/22)
その他	(22.7% 5/22)
その他	(14.7% 5/34)

4 「討議時間」について

1時間が適当	(79.4% 27/34)
もっと長い方がよい	(11.8% 4/34)
もっと短い方がよい	(8.8% 3/34)

5 「発表時間」について

3分間が適当	(85.3% 29/34)
もっと長い方がよい	(5.9% 2/34)
もっと短い方がよい	(2.9% 1/34)

6 「投票の方法」について

(1) 票数について

10票が適当	(55.9% 19/34)
もっと多い方がよい	(5.9% 2/34)
もっと少ない方がよい	(32.4% 11/34)

(2) 投票方法について

模造紙にはる	(88.2% 30/34)
投票箱に投票する	(0% 0/34)
その他	(5.9% 2/34)

7 「開催日数」について

2日間が適当	(44.1% 15/34)
短い方がよい	(47.1% 16/34)
討議時間を減らす	(6.3% 1/16)
情報提供を減らす	(0% 0/16)
テーマを絞る	(100% 16/16)
長い方がよい	(5.9% 2/34)
討議時間を増やす	(50% 1/2)
情報提供を増やす	(0% 0/2)
テーマを広げる	(0% 0/2)

8 参加者報酬(2日間分)について

5千円程度が適当	(41.2% 14/34)
1万円程度が適当	(14.7% 5/34)
2万円程度が適当	(2.9% 1/34)
3千円程度が適当	(5.9% 2/34)
必要ない	(32.4% 11/34)

9 参加意識の変化等について

(1) 市民討議会に参加して、小金井市の地域や行政への理解や関心は高まりましたか？

非常に高まった	(44.1% 15/34)
多少高まった	(35.3% 12/34)
ほとんど変化しない	(14.7% 5/34)
関心は低くなった	(0% 0/34)

(2) 市民討議会に参加して、市民参加で政策・政治がよりよいものとなるとの認識は高まりましたか？

非常に高まった	(23.5% 8/34)
多少高まった	(50% 17/34)
ほとんど変化しない	(17.6% 6/34)
認識は低くなった	(0% 0/34)

(3) 市民討議会に参加して、あなた自身の市民参加への意欲は高まりましたか？

非常に高まった	(26.5% 9/34)
多少高まった	(55.9% 19/34)
ほとんど変化しない	(8.8% 3/34)
意欲は低くなった	(2.9% 1/34)

1 0 再び市民討議会を開催する場合の実施主体について

公募市民による実行委員会が実施主体となるべき	(17.6% 6/34)
市が実施主体となるべき	(11.8% 4/34)
研究機関やコンサルティング会社等、第3者機関が主体となるべき	(5.9% 2/34)
今回のように小金井青年会議所が主体となって、市との共催で実施するべき	(61.8% 21/34)

1 1 次回市民討議会を開催するとしたら、どのようなテーマを希望しますか。

1 2 次回、市民討議会等を開催する場合にご協力いただけますでしょうか。ご協力いただける方には、ご案内のご連絡をさせていただきます。

連絡をしてもよい	(79.4% 27/34)
連絡をしないでほしい	(8.8% 3/34)

1 3 その他ご意見がありましたらお書きください。

回答者氏名

手あげアンケート

冒頭の実施項目

1 会場である総合体育館に来るまで、どのくらい時間がかかりましたか？

10分未満 9 / 35 (25.71%)

10分以上30分未満 19 / 35 (54.29%)

30分以上 7 / 35 (20.00%)

三鷹市2006準拠

2 小金井市にお住まいになって何年ぐらい経っていますか？

1年未満 0 / 35 (00.00%)

10年未満 7 / 35 (20.00%)

10年以上 28 / 35 (80.00%)

三鷹市2006

3 参加依頼書を受け取った時、どう思いましたか？

進んで参加しようと思った 16 / 35 (42.86%)

不思議に思った 10 / 35 (28.57%)

なんだかよく分からなかった 9 / 35 (25.71%)

その他 0 / 35 (00.00%)

三鷹市2006準拠

終了後の実施項目

三鷹市2006準拠

1 参加して楽しかったでしたか

楽しかった 21 / 34 (61.76%)

2 小金井市の地域や行政が分かるようになったと思いますか

はい 19 / 34 (55.88%)

3 一人でも知り合いが増えてよかったと思った方、手を挙げてください。

はい 33 / 34 (97.06%)